

D50Aブルドーザ実験車（昭和36年）



企業名
(所在地)

株式会社小松製作所 栗津工場
(小松市符津町ツ23)

公開場所

こまつの杜園内

機械の説明

昭和36年に、海外資本の自由化対策に対応するため、会社の存亡をかけて製造されたマルA対策車の1台である。
性能、耐久性の画期的な向上を目指して完成されたものであり、過酷条件下で16,000時間の稼働テストを終えた実機であり、このマルA実験車のテスト結果を全て織り込んで「D50-11型スーパー車」が昭和38年に市場導入された。